



七里小だより

5月号

さいたま市立七里小学校
令和6年4月30日

『1日の始まりは気持ちのよいあいさつから』

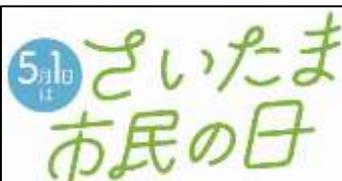
さいたま市立七里小学校
校長 館 和 成

校庭の桜が鮮やかな緑となり、日中は半袖で過ごすことができる陽気の日が増えてきました。新学期が始まって早くも1か月が経とうとしていますが、校内は毎日、子どもたちの明るい声や元気に活動する姿で溢れています。(七里小ホームページ「七里っ子 News」にて、子どもたちや学校の様子を更新しています。ぜひご覧ください。)

私は、黄色の旗を持ち、緑色のベストを着て、毎日違う方面に子どもたちの登校の様子を見に行っています。私自身、着任して間もないので、学区や通学路の様子を見るためでもあります。どの通学班も班長さんを先頭に、1年生の歩く速さに合わせて登校しています。そして、「おはようございます」と声を掛けると、子どもたちは「おはようございます！」と元気にあいさつを返してくれます。中には、にっこり笑顔であいさつをしてくれる子や「校長先生、おはようございます」と丁寧にあいさつをしてくれる子、私の姿を見付けて先にあいさつをしてくれる子もいます。私が校長だからということもあるかもしれませんが、子どもたちがあいさつをする様子は、あたり前でとても自然にできているように感じます。あいさつは学校での指導だけでできるようになるわけではありません。普段からご家族や地域の方々、子どもたちを温かく見守り、あいさつをさせていただいていることで、あいさつのできる子どもたちが育っているのだと思いますし、とても素敵なことだと思います。これからは子どもたちのよりよい成長のために、家庭、地域、学校が連携していくことができると考えています。よろしく願いいたします。

さて、全ての通学班が通過し終わると、子どもたちの登校を見守ってくださった保護者の方や交通指導員さん、防犯ボランティアの皆様にお礼やあいさつをしながら学校へ戻ります。その際も、にこやかにあいさつを返して下さり、温かい気持ちになります。とてもありがたいことです。私は毎朝、子どもたちや保護者、地域の皆様とあいさつをすることで、気持ちよく1日を始めることができます。ありがとうございます。

5月は、薬物乱用防止教室や管弦楽鑑賞教室、歯科巡回指導、学校医や学校歯科医の先生方にみていただく健康診断などの学年ごとに行うものや保護者の皆様に来校していただく個人面談やPTA総会があります。また、地域の方々にお世話になります全校での徒歩遠足、学校安全ネットワーク連絡会議も予定しています。今月も保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



市の歴史や文化に親しみ、市民の皆さんと一緒に、魅力ある市を将来にわたって創っていくことを期する日として、さいたま市誕生20周年を契機に、さいたま市が誕生した5月1日が「さいたま市民の日」と制定されました。5月1日は、さいたま市立の学校は、休業になります。

4月23日のお話朝会では、子どもたちにさいたま市民の日のパンフレットを配り、さいたま市民の日ができた経緯やさいたま市の誕生、5月1日に無料で利用できる施設等についてお話をしました。